

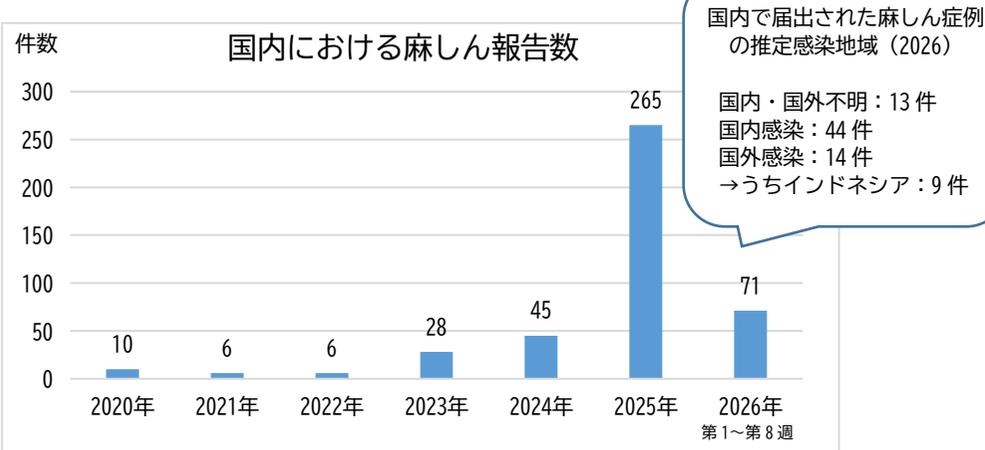
# 気をつけよう！感染症（令和8年第2号）

令和8年3月4日発行  
松本市保健所保健予防課

**麻しん(はしか)は世界で流行している感染症です！！**

## 麻しん(はしか)の報告が増えています

麻しんは現在、海外で流行しています。海外で感染し、帰国後に国内で診断される事例が増えています。今後、海外で感染した事例のさらなる増加や、国内における感染事例の増加も懸念されることから注意が必要です。



麻しん発生動向調査より（JHS）

### 【感染経路】

- 麻しんウイルスは感染力が非常に強く、空気感染等により人から人に感染します。
- 麻しんの免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症します。

### 【症状】

- 感染すると約10日後に発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状が現れます。2～3日熱が続いた後、39℃以上の高熱と発疹が出現します。
- 肺炎や中耳炎、脳炎などの合併症を発症することもあります。

## 麻しん(はしか)はワクチン接種が予防に有効です

麻しんは感染力が強く、空気感染するため、手洗いやマスクだけでは予防できません。麻しんの最も有効な予防法は予防接種です。

### ○海外に行く前に予防接種歴を確認しましょう

麻しんにかかったことがなく、ワクチン接種を受けたことのない方は、かかりつけ医にご相談ください。特に医療・教育関係者や、海外渡航を計画している方は、予防接種を検討してください。

### ○定期接種を受けていない方は接種を検討してください

確実な免疫を得るためには、2回の接種が必要です。定期接種対象者（1歳児、小学校入学前1年間の幼児）は、期間内に接種することを積極的にお勧めします。

麻しん風しん混合ワクチンの供給が不安定になっている状況により、令和6年度内に麻しん風しん混合ワクチンを接種できなかった方への対応として、接種期間が延長されることになりました。

詳しくは、[「麻しん風しん混合（MR）ワクチン定期接種の期間延長について」（松本市ホームページ）](#)をご確認ください。

詳しくはこちら [麻しんについて（厚生労働省）](#)

